

第43回 全国小・中学校PTA 広報紙コンクール応募結果

ご応募いただいた広報紙の中から、下記の小学校 6 点、中学校 4 点を日本 PTA 全国協議会へ送らせていただきました。

<各賞については、新潟市 P 連での成績結果です>

	広報紙名	学校名	賞
小学校	のぞみ	新潟市立和納小学校 PTA	最優秀賞
	PTA にいがた	新潟市立新潟小学校 PTA	優秀賞
	さかいわ	新潟市立坂井輪小学校 PTA	奨励賞
	しのゝめ	新潟市立葛塚東小学校	//
	みなみはま	新潟市立南浜小学校 PTA	//
	己千舎(きせんしゃ)	新潟市立女池小学校 PTA	//
中学校	やまなみ	新潟市立山潟中学校 PTA	最優秀賞
	PTA くずつか	新潟市立葛塚中学校 PTA	優秀賞
	ポプラ	新潟市立大形中学校 PTA	奨励賞
	薫風	新潟市立五十嵐中学校 PTA	//

※ 今後の流れ：市 P 連で第 1 次審査を終えた作品は、日本 PTA 全国協議会において、第 2 次審査、第 3 次審査、最終審査の 3 回の審査が行われ、優秀作品については、11 月に表彰式を行う予定です。

※ 市 P 連では、新潟日報社編集局整理部グラフィックス・用字用語担当部長の高橋 淳 様に審査に加わっていただき、別紙の通り丁寧な講評をいただいておりますので、今後の広報紙作りの参考にさせていただけると幸いです。

ご応募、ありがとうございました。



令和3年度新潟市小中学校PTA広報紙コンクールの審査を終えて

新潟日報社編集局整理部グラフィックス・用字用語担当部長

高橋 淳

今回、審査委員を務めるに当たり、現在、中学生の子どもを持つ親の目か、職業人の目か、どちらの視点で審査しようかなどと考えながら臨みましたが、子どもたちの笑顔あふれる写真が目飛び込んできたとき、そんなことはすっかり忘れて見入ってしまいました。写真も豊富なカラー紙面の数々に、字だけが並んでいた一昔前のPTA便りとは随分と様変わりしたものだと思えました。紙面は、いずれも子どもたちへの愛情にあふれ、楽しく拝見させていただきました。

小学校の部で最優秀賞となった和納小の「のぞみ」は3年連続最優秀賞に輝いただけのことはあります。「何を見せたいのか」がはっきりしており、広報紙作りに慣れた方が編集しているのだろうなと感じました。卒業する児童の自画像と夢、親からのメッセージが読み手を引きつけました。子どもたちがいかに親や地域に見守られ、大事にされているかが伝わる内容でした。優秀賞の新潟小「PTAにいがた」も子どもたちが校内で伸び伸びと過ごしている様子が、関係者の温かい視線を通して伝わってきました。

中学校の部では、最優秀賞に輝いた山潟中の「やまなみ」が圧巻でした。体育祭の組み写真が抜群に上手で、記事や生徒のコメントの量、レイアウトともに申し分ありません。「読ませたい」という作り手の気持ちが素直に伝わり、PTAの存在感をちゃんと感じさせる、そんな紙面でした。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う一斉休校や各種学校行事の中止などが重なり、広報紙作りも大変苦労されたことと存じます。こうした状況の中でも、子どもたちの様子をできる限り保護者や地域に伝えたいと奮闘している各校広報紙担当者各位のご努力に敬意を表したいと思います。

審査委員長という立場を通じて、困難な状況下でも「伝えるべきことは伝えていく」「分かりやすく読みやすい紙面を作る」という報道と新聞の役割を再確認させていただきました。貴重な機会をいただき、大変ありがとうございました。

